

基本計画策定部会における検討状況

1 部会の役割

令和7年度を起点とする新たな「子育て支援・少子化対策に関する基本計画」について具体的に検討すること

2 部会委員・・・別紙のとおり

県民会議委員6名と専門委員6名の12名で構成
特別委員2名、オブザーバー3名も参加

3 検討の経過

(1) 第1回（令和6年5月16日（木））

- ・新たな基本計画の策定について

(2) 第2回（令和6年8月7日（水））

- ・基本計画の中間報告（案）について

4 新たな基本計画の内容

少子化の要因と考えられるものとして、①未婚率の上昇、②女性の社会減（特に20代前半）、③夫婦が希望するこどもの数が持っていないことが挙げられ、その背景には、若者を取り巻く経済・雇用情勢の変化や仕事と子育ての両立への負担感、結婚に対する価値観の変化や出会いの場の減少などが考えられる。

このため、就労・職場環境の整備や、出会い・結婚の支援、若い世代が主体的にライフプランを描くための支援、こどもまんなか社会の実現に向けた気運醸成、経済的負担の軽減、子育て期の支援等に取り組むことが重要である。

また、こどもや子育て家庭の孤立・貧困や地域の子育て力の低下などが顕在化している現状があることから、ライフステージに応じた切れ目ない支援や様々な困難を抱えるこども・若者への支援や居場所づくり等に取り組むことが重要である。

これらのことを踏まえ、新たな基本計画の中間報告（案）について、別紙資料2及び3のとおり取りまとめた。

富山県子育て支援・少子化対策県民会議 基本計画策定部会委員名簿

役職等	氏名	備考
県民会議委員		
富山短期大学幼児教育学科 教授	石動 瑞代	
富山県PTA連合会 副会長	岩上 亜耶	
一般社団法人富山県経営者協会 専務理事	寺山 収	
富山県私立幼稚園・認定こども園協会 副会長	波岡 伸郎	
富山県保育連絡協議会 副会長	松井 敦子	
富山短期大学 副学長	宮田 徹	部会長
専門委員		
(株)アイペック 取締役総務部長	荒木 和	
射水市 副市長	磯部 賢	
(株)北陸銀行 リテール推進部 副部長	高橋 博子	
富山県助産師会 会長	福岡 弘美	
(株)ママスキー 取締役	松本 麻衣	
富山県医師会 会長	村上 美也子	

(委員別:五十音順、敬称略)

特別委員		
拓殖大学政経学部 教授	佐藤 一磨	
武庫川女子大学心理・社会福祉学部 教授	倉石 哲也	

(敬称略)

オブザーバー		
富山県小学校長会 会長	石田 和義	
富山県中学校長会 会長	水戸 英之	
富山県高等学校長協会 会長	田中 宏育	